



ボランティアコーナー



お知らせ

木曽ブロック

ボランティア地域活動フォーラム開催



今年度の木曽郡のボランティア地域活動フォーラムを下記のとおり開催されます。
 今回は、東日本大震災をうけ、私たちの町や村でもいざという時の災害に備え、自分たちができることや、地域でのつながりを考えていけたらと、「災害」をテーマに開催されます。
 講師には、数多くの被災現場でボランティア活動を経験されている、高田克彦さんをお招きし、被災現場での実体験をはじめ、貴重なお話や、私たちが日頃から出来る事などをご指導いただきたいと思ひます。ぜひ、多くのおみなさんにご参加いただき、一緒に取り組んでいきましょう。



ちょっといい話み〜つけた!!



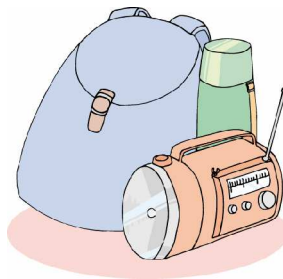
日本介護福祉会ニュースから、
 神奈川県介護福祉士会 斉藤世二さんの感動的な記事を見つけましたので、一部抜粋しご紹介しします。

★ひにち

平成23年 6月25日(土)

★時間

受付開始 午前9時30分～
 講演 午前10時～11時半
 閉場 12時頃



★場所

大桑村 須原地区館
 (R19号中津川方面に向かい「須原」の交差点をななめ左に入った所です。
 最寄の地図は、6月上旬に配布されます回状の裏面をご覧ください。)

★内容

講演 NPO法人 ローカル・コミュニティ
 事務局長 高田 克彦氏 (松本市)



演題 「いざという時の 平常時のつながり」
 ～普段からの地域でのネットワークを大切に～

★展示・販売

防災グッズ等の展示、東日本大震災・栄村災害写真報告
 福祉施設による授産製品の展示・販売



ポケットいっぱい収納力のある、手作り“防災頭巾”
 を展示します! 簡単に作れます! ぜひ、ご覧ください。

★参加申し込み

6月17日(金)までに、社協へ申し込みください。
 送迎を希望される方はお申し出ください。(社協で車を出します)
 <電話 48-2008>

★参加費

無料です!



約6年前に退職し、時間にゆとりが
 でき、近くのデイサービスで介護の
 ボランティアを始めた。
 所長にあめられ週3回のパート勤
 務とない、1.2年のつらい6年目に入
 った昨年の秋、介護福祉士の資格に
 挑戦する事とない、今年、見事
 66歳で合格した。

「ありがとう」という利用者からの感謝の気持ちがうれしくて、ここまで続けてこられた。人生の先輩から学ぶ事は多く、「これからの人生をどう生きていくか」を考えるヒントをもらっている。中でも「やる気が人生をかえていく」という言葉がお気に入り!この言葉を思い出しながら、仕事や地域のボランティアに励んでいる。

毎年巨木の桜を見に出かけるが、岐阜県根尾谷の淡墨桜(三大巨桜で天然記念物に指定されている)は、数度の枯れ死の危機にあいながらも、人々の努力で、不死鳥のごとくよみがえった。多くの人の愛情に支えられながらも、この老桜に、生きる気力があつたからだと感じた。

私も、高齢者に生きる喜びと気力を与えられるよう、もう少し、介護の世界で頑張りたいと思う...



この度の大変な震災でたくさんの命が失われました。
 私たちも、この桜の話のように、人の愛情に支えられ“生かされている”事に感謝し、あらためて、命の尊さについて見つめ直して見たいですね。

< 講師 高田 克彦氏 プロフィール >

平成18年松本市社会福祉協議会に勤めている時に、長野県豪雨水害が発生。その災害をきっかけに災害支援に力を入れる。その後、新潟中越沖地震や、平成21年には台風9号災害における岡山県美作市での災害ボランティアセンター運営支援を経験する。現在は特定非営利活動法人ローカル・コミュニティを設立し、平常時から減災に対する啓発活動を行っている。